

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2012年4月～2013年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 大牟田市立上官小学校
種別 幼稚園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()
住所 〒836-0856
福岡県大牟田市宮坂町6番地3
E-mail : jyoukan-es@st.city.omuta.fukuoka.jp
児童生徒数：男子 44 名 女子 50 名 合計 94 名
児童・生徒の年齢 6 歳～ 11 歳

2. 担当者

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか (愛校心・郷土愛, 福祉教育)

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

○学校創立百周年記念式典での校史学びをもとにした全校児童による発表

- ・総合学習で6年生が学校や校区の歴史や変遷について調べ学習を行い、その歴史や変遷と共に愛校心や郷土愛などについて学んだ。
- ・6年生の校史学びをもとにした全校児童による記念式典での出し物の内容について話し合った。
- ・ニュース形式によるプロローグとエピローグを含む4部構成での発表とし、各学年の発表内容について話し合い、練習を進めていった。
- ・全校合唱「ふるさと」と「びりーヴ」については、小中交流の一環として中学校の音楽科の教師を招き、歌唱指導をしてもらった。

・記念式典での発表内容

プロローグ「発信の理由」

校史学びを通して学んだ価値を伝えるための出し物であることを伝えた。

第1部「学校の始まり」

6年生がニュース形式で伝える中で、1、2年生も学校移転の様子を劇で表現した。

第2部「にぎやかな校区」

ニュースの中に3、4年生の劇や地域の方へのインタビューを交えて、にぎやかだった当時の様子や地域の方々の現在の心境について伝えた。

第3部「サマードラゴンと体育館」

体育館建設に伴い取り壊された龍のオブジェについてのエピソードをニュースと5年生の劇で伝えた。

第4部「上官小の歌」

ふるさと大牟田への思いを込めて作詞作曲された先生を招いてインタビューをし、一緒に歌った。

エピローグ「伝統をつなぐ決意」

校史学びを通して学んだ価値や伝統をつなぐ決意について6年生が語り、最期に「ふるさと」と「ビリーヴ」を全員で合唱した。

○ユネスコスクール子どもサミットでの4年生による発表

- ・総合学習で4年生は、大牟田川に生息するゲンジホタルや大牟田川を守る活動について学習した。
- ・「大牟田川を守る会」の清掃活動から川がきれいになった理由などについて調べ、自分たちにできることを考えた。
- ・ユネスコスクール子どもサミットにおいて、「大牟田川にホタルがいたよ」と題し、学習の発表を行った

活動時間について（下記から選択して下さい。）

■ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

□ 時間外活動の時間を使用

□ ユネスコクラブの活動として実施

□ その他（

）

